



きょう はくぶつかん ひょうほん たいけん しゅざい さんさく さいしゅう ひょうほん
今日は博物館の標本づくりを体験・取材！カルチャーパークを散策して、コケを採集して、標本にしました。
こさめ なか さが ひょうほん
小雨の中でのコケ探し、なんだかワクワク。いい標本ができました！

おし
教えてくれた、
いすだ えさきがくげいん
泉田さん(左)と江崎学芸員

コケの標本づくりを体験！

つき にち ど
8月30日[土]

イラスト
おおはし たかひと
大橋 尊人

フロウソウを採りに行きました！フロウソウは、日本では1000種類もある鮮類の葉がタイプのコケです。

コケは大きく分けて3つにわかれます。いちばん多いしゅるいの、せんるい、次に多いのが苔るい、とても少ないのがツノゴケるいだとわかりました。ツノゴケるいは国内でわずか17種類しかないのがわかりました。こんかいとったフロウソウというコケは、せんるいのなかまです。木のねもとにたくさんいました。花火みたいなかたちでした。



イラスト
たなか みずき
田中 瑞紀



コケを知ろう！

フロウソウを観察しました。1つの葉のまん中に線が入っていました。昔のフロウソウと今生えているフロウソウが根っこでくっついていました。フロウソウは根から増えることが多いそうです。苔は3つのグループに分類されます。鮮類、苔類、ツノゴケ類です。フロウソウは鮮類です。「タマゴケ」も見てみたいです。

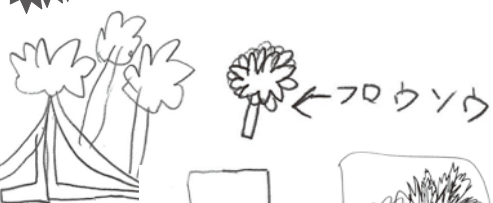


イラスト
おおはら ちづる
大原 ちづる

イラスト
おかもと いたる
岡本 到

フロウソウはほんとに花火みたいでよかったので、二つついているのをピンづめました。のこったやつをもらえたのでうれしかった。上からライトでてらすと光ってとってもきれいだった。ピンに入れるとき上のもさもさから入れて水をギリギリまで入れてふたをしめたらかんせい。またこの体けんがあればまたやりたい。

おかもといたる
(岡本到)

イラスト
やまもとしょうたろう
山本丈太郎

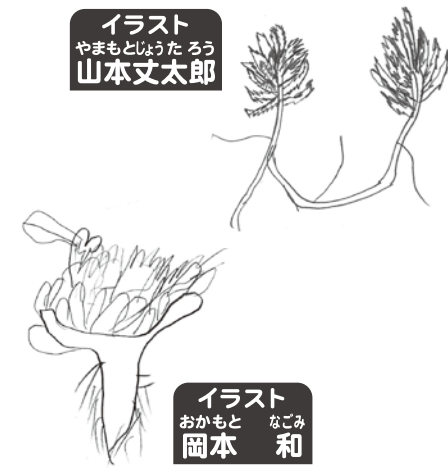


イラスト
おかもと なごみ
岡本 和

いろんなコケがあった。フロウソウは花火みたいだと思った。

おかもとなごみ
(岡本和)

ひょうほん コケの標本をつくろう！

イラスト
よしもと 吉本 すすか



つくりか

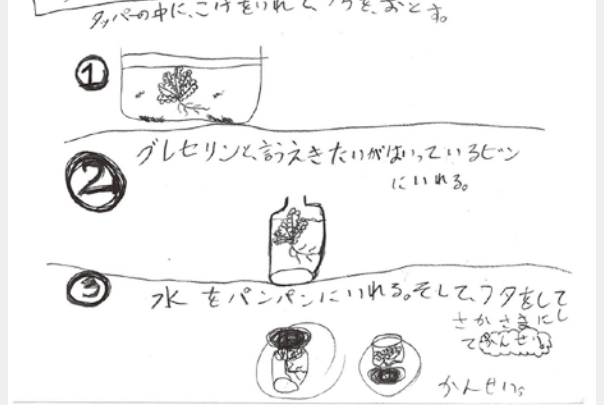


イラスト
ひきち ゆめ
引地 優萌



イラスト
おばら すずは
小原 涼葉



イラスト
おおはら ちづる
大原 ちづる



わたしは、フロウソウがみじかなところにたくさんあることがわかりました。なぜかという、さいしょは、見つけれなかったけど、ちかくにある、はじめて見るコケを先生にわたしたら、「そうだよ。」と言ってもらえたのでフロウソウが、みじかなところにあることがわかりました。

いちかわさやね
(市川彩音)

江崎学芸員にインタビュー！

インタビュー・まとめ
たなか みずき
田中 瑞紀

イラスト
いちかわ み
市川 美音

とまこ まいし びじゅつはくぶつかん
苫小牧市美術館
がくけい いん えざきいつろう
学芸員 江崎逸郎さん



Q.コケの名前は暗記しているんですか？
A.コケの名前と姿を一緒におぼえているが、忘れていたものもある。
Q.植物の学芸員はどこが楽しいですか？
A.本当は、鳥が専門だけど、植物と鳥が関係がある。
Q.好きな植物は何ですか？
A.ズミ。白い花。6月の1週間ほどしか花がさかない。はかないところが好き。